

笑顔で会える学校

豊能町立吉川中学校 学校だより



令和6年12月13日

『悩む』って、悪くないよ！

早いもので、長かった2学期もあと10日ほどとなりました。いちばん長い学期の2学期。始まったのは酷暑がまだまだ続いていた8月の下旬。あれだけ暑かった日々がつい昨日のようですが、季節はすっかり冬へと変わりました。あともう少しで冬休みです。体には気を付けて、ラストスパートで頑張りましょう！



さて、突然ですが、みなさん、「悩み」はないですか。きっと、「悩みはない」なんて人はほとんどいないだろうという予想で書いています。私は毎朝校門に立ったり、校舎内を回ったりして、生徒のみなさんの様子を見ています。明るく、元気そうな姿を見ていると、うれしくて安心もするのですが、中には浮かない表情の人、うつむき加減の人もいて心配になります。2学期は長ただけに、気持ちの面でも疲れている人が多いのではないのでしょうか。



中学生時期はとても多感な時期です。勉強のことであったり、自分の容姿のことであったり、進路のこと、友達関係のことなど、多くの悩みがあるのではないのでしょうか。今回みなさんに伝えたいことは、「悩むことは決して悪いことではないよ」ということです。昔の中学生に比べて、「悩む」こと自体が苦手な人が増えているように感じます。すぐに答えが出ないことが大きなストレス

となって、気持ちが落ち込んだり、困難から目を背けて考えないようにしたりする姿を見ることが増えたように思います。悩み方を知らなかったり、悩むこと自体がよくないことだと思っていたりするのでしょうか。世間一般でも、悩むことはあまりよくないことだととらえられがちです。

でも、正直、悩みがなくなることはないと思いますし、時には、しっかりその人自身が悩む（考えきる）しかないこともあります。だから、「悩まない」というより、「上手に悩む」ことをめざしてはどうでしょう。「何分間悩む」と時間を決めて悩むとか、わからなくなったら一度誰かに意見を聞いてみるとか、今日考えてもわからないことは明日考えるようにするとか、家でなら、悩むための栄養補給にお菓子を食べてみるとか…。そんなことを意識できたらいいのではないのでしょうか。

自分自身をよりよくしたいと思うから悩むのです。悩んでいるとき、それは成長している瞬間なのです。ただ、悩むことは楽ではないし、エネルギーがいります。だからこそ、上手に悩むことが大事になってきます。上手に悩んで、大きく成長していけたらいいですね。



陸上部が男女とも近畿大会に出場！ 明後日は男子が全国大会に出場します！！

12月1日（日）、陸上部の駅伝チームが男女そろって近畿大会に出場しました（昨年度に続き、2年連続です）。会場は京都府立山城運動公園及び周辺コースでした。女子は5区間、男子は6区間で、近畿各府県を勝ち上がってきた男女ともそれぞれ計30チームが競う大会になりました。



大会当日は晴天に恵まれ、素晴らしい環境での大会でした。保護者の方に加え、先生方も何人か応援にかけてつけてくれていました。私も応援に行ってきましたが、出場した生徒たちは、どの生徒も本当によく頑張りました。自分の区間を精一杯走りぬいてくれました。結果は男子が9位、女子が12位ということで大健闘であったと思います。昨年度も男女で出場したこの大会ですが、順位も昨年度より上がり、1年間の成長が十分感じられました。本当にどの生徒も最後の最後まで力を振り絞っての走りでした。本当によく頑張ったと思います。感動しました。出場した生徒はもちろんですが、サポート役に徹した生徒もしっかり役割を果たし、みんなでやり遂げた結果でした。あと一歩で入賞ということで悔しさも残りましたが、男子は明後日の15日（日）の全国大会にも出場しますので、その時に今回の経験を生かしてくれるものと思います。全国大会は滋賀県希望が丘文化公園陸上競技場で行われ、テレビ放送（生中継 BS日テレで11時00分～13時30分）もあるようです。みんなで応援しましょう！頑張れ、陸上部！！

『校長室から出題です』で感激！

11月29日（金）から始まった、生徒会企画『吉中感謝祭』の第1弾、『校長室から出題です —know about Mr.Endow—』ですが、12月10日（火）に無事終了しました。全部で4問出題しましたが、意欲的に生徒たちが取り組んでくれたことに感激しています。



第1問目を出題してから、昼休みには各クラスの評議員が次々に校長室に正解を聞きに来てくれました。正解を伝えると、「やったあ、正解や。うちのクラスは正答率100%です」とか、「みんなで校長先生のシール狙ってます」など、うれしい声を聞かせてくれました。成績の良かったクラスには、賞状に加えて、私の写真をシールにしたものがもらえるようなのですが、それを楽しみにしてくれている生徒たちが大勢いると担任の先生方から聞きました。「今時、校長先生のシールなんかをもらって、うれしいのかなあ」などと信じられない気持ちもありますが、そう思ってもらえることに大きな大きな幸せを感じています。



こんなかわいい生徒たちのためにも、今まで以上に頑張らねばと強く思っている今日この頃です